

は じ め に

このたび、平成 14 年に策定した「八尾市緑の基本計画」を改定いたしました。

本市には、高安山や玉串川、長瀬川、また、高安千塚古墳群など多くの魅力的なみどりの資源が存在します。

ひるがえって、現代の社会情勢を見ると、人口減少や少子高齢化の進行、地球温暖化やヒートアイランド現象などの地球環境問題の深刻化など、懸念する課題が多くあります。一方、全世界で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、運動不足の解消やストレス緩和の観点から、これまでも増して、公園緑地などに対するニーズや意識が一段と高まっています。

私たちは、植物としての“緑”だけでなく、これらと一体となった水辺やオープンスペース等も含めた“みどり”を保全・育成し、次代に引き継いでいかなければなりません。

このような背景を踏まえ、前計画を改定し、令和 10（2028）年度を目標年度とする「八尾しみどりの基本計画」を新たに策定することとなりました。「多様なみどりを活かして、人とみどりがつながるまち 八尾」を基本理念に掲げ、本計画のもと、みどりの特性に応じて分類した 8 つのエリアごとに、みどりの保全・創出・育成を推し進めてまいります。

地域住民、事業者、NPO 等と行政との協働により、「人とみどり」、「人と人」をつなげ、地域コミュニティの醸成やにぎわいの創出、安全・安心なまちづくりを進めてまいります。皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の改定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました緑の基本計画審議会委員の皆様、並びにご協力いただきました関係各位に心よりお礼を申し上げます。

令和 3（2021）年 3 月

八尾市長 **大松 桂右**

